

討 論

3月定例会では、令和7年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、6人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。



ここでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

反 対

日本共産党

勝又 澄子

工場で従来と同じ業務をする、委託を減らして職員で対応する、このような言葉である。職員はさらに忙しくなり、余裕がなくなる。

一方で、「必要性、緊急性を精査し、休止や実施時期の見直しをした」という言葉があったが、このように、やらない決断が今必要なことではないか。思い切った予算を立てなければ、伊勢原の未来は見えてこないと考え、反対討論とする。

賛 成

いせはら為成会

長嶋 一樹

令和7年度予算は、前年度比14億3300万円、2.2%増の規模となっている。増大する市民要望に応えつつ、市民サービスを的確に遂行していくために職員の創意工夫を大いに期待する。また、市の将来にわたる発展のために、少子高齢化に的確に対応していく諸施策を間断なく展開されることを切に希望する。本市は厳しい財政運営を強い

庶 民

岸 圭介

予算審査で何度も聞いたのは、本市の厳しい財政状況を受け見直した、厳しい財政状況に鑑み職員が対応、職員の経験と

れているが、施策展開を見ていくと、令和7年度予算は暮らしやすさ実感都市伊勢原の実現に向けてけた予算編成となっていると判断できることから、賛成討論とする。

いせはら未来会議

橋田 夏枝

本市でも、今後、少子高齢化、人口減少が進む予測だが、職住近接なまちづくりを強化していけば、発展の余地はまだまだある。そのためには市内企業を増やし、そこで働く労働者数を増やし、本市に住む現役世代人口を増やして、市民税、法人市民税を増やすといった好循環の生まれるまちづくりが求められる。10年後、20年後、さらにその先を見据え、市民の誇りとなるまちづくりを推し進め、本予算が市民生活向上につながる予算になることを期待し、賛成討論とする。

公明党いせはら

今野 康敏

萩原市長の下、初めて編成された令和7年度予

算だが、4年連続で過去最大となった。この予算は、第6次総合計画の暮らしやすさ実感都市伊勢原の実現を目指し、物価高騰という厳しい経済環境下でも重点事業を着実に推進する内容となっていると評価する。新たな取り組み、課題に対してどうすればできるのかを考える姿勢が本市の成長と持続可能への鍵であり、全庁一体となり、職員一人一人が創意工夫しながら、一つ一つの施策、事業を着実に推進してくことを要望し、賛成討論とする。

進風会

荻野 貴文

持続可能な財産運営のためには、予算の効率的な活用とともに、既存事業の見直しを進めることも不可欠であり、単に事業を廃止するのではなく、一時休止や先送りといった選択肢を活用することで長期的な財政の均衡を図る姿勢は理解できる。限られた予算の中で、発想の転換を図りながら、伊勢原が持続的に発展していくための確固たる軸を打ち立てて進むことが求められる。市民がやる気になるよう、行政から一歩踏み出す行動を期待して、賛成討論とする。

令和6年度会派別政務活動費の主な使途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。（残金が生じた場合は返還）各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

会 派	所 属 議 員	交付額(円)	支出額(円)	主 な 使 途	備 考
志 政 会	米谷政久 越水崇史 大垣真一 長嶋一樹 八島満雄 多田 厳 萩原鉄也 前田秀資 大山 学	1,040,000	430,990	・研究研修費 全国市議会議長会研究フォーラム	会派議員数9人→8人 ※令和6年7月1日付けで、議員1名が辞職、2ヶ月分(40,000円)戻入
	米谷政久 多田 厳 前田秀資	360,000	162,885	・調 査 旅 費 薬草のまちづくりについて(奈良県宇陀市) ・その他の経費 地域医療はまちづくりについて(岡山県高梁市) コピー用紙代	会派議員数8人→3人 ※令和6年10月1日付けで、議員5名が「志政会」を退会し、「いせはら為成会」を結成
いせはら未来会議	橋田夏枝 安藤玄一 森尾武史	720,000	562,070	・調 査 旅 費 アートのまち玉野 観光客おもてなし推進事業について(岡山県玉野市) ひきこもり支援事業ワンストップ相談窓口について(岡山県総社市) 最短1日での給付金支給を可能にしたスマホ市役所について(岡山県総社市) 子育て支援総合施設・モッカランドについて(福岡県大川市) 学習者用端末を活用した授業について(佐賀県武雄市) ・資料購入費 書籍購入費 ・広報広聴費 会派報告会(会場代)、タウンニュース掲載代	
公 明 党 い せ は ら	今野康敏 中山真由美	480,000	381,240	・研究研修費 AI博覧会 ・調 査 旅 費 スマートシティ会津若松について(福島県会津若松市) 子育て支援について(千葉県流山市) ・資料購入費 書籍購入費、新聞購読料 ・広報広聴費 タウンニュース掲載代	
日本共産党 伊勢原市議員団	川添康大 勝又澄子	480,000	385,254	・資料作成費 コピー機カウンター代 ・資料購入費 書籍購入費 ・広報広聴費 議員団ニュース代 ・その他の経費 コピー用紙代	
進 風 会	山田昌紀 荻野貴文	480,000	559,480	・調 査 旅 費 アートのまち玉野 観光客おもてなし推進事業について(岡山県玉野市) ひきこもり支援事業ワンストップ相談窓口について(岡山県総社市) 最短1日での給付金支給を可能にしたスマホ市役所について(岡山県総社市) 子育て支援総合施設・モッカランドについて(福岡県大川市) 学習者用端末を活用した授業について(佐賀県武雄市) ・広報広聴費 タウンニュース掲載代	・支出額559,480円のうち、政務活動費充当は480,000円(差額は自己負担)
創 政 会	小沼富夫	240,000	245,520	・研究研修費 全国市議会議長会研究フォーラム、地方議員研究会 ・資料購入費 動画セミナー ・広報広聴費 タウンニュース掲載代 ・その他の経費 コピー機トナー代	・支出額245,520円のうち、政務活動費充当は240,000円(差額は自己負担)
庶 民	岸 圭介	240,000	12,474	・資料購入費 書籍購入費	
いせはら為成会	大垣真一 越水崇史 長嶋一樹 八島満雄 館 大樹 大山 学	720,000	666,991	・調 査 旅 費 薬草のまちづくりについて(奈良県宇陀市) ・資料作成費 地域医療はまちづくりについて(岡山県高梁市) ・広報広聴費 会派リポート作成費 会派リポート新聞折込み	

※所属議員は令和7年3月31日現在